

湖東CSだより

第3号

2021年（令和3年）12月10日発行 文責：湖東CS会長 牛山津人志

湖東CSの活動を計画的に発信します。

湖東CS（コミュニティスクール）で行っている活動を計画的に発信します。今年度の重点活動は、学習応援、子育て相談、地域のネットワークづくりです。今回は、「地域のネットワークづくり」の中の「通学路の見守り活動」を取り上げます。

湖東CSの地域のネットワークづくりとは

子育てを通じ、または子育て家庭を応援することで、子どもも大人も学び合い育ち合う仕組みを考えます。湖東地区や中大塩地区の「地区子育て部会」、「地区こども館運営委員会」、「公民館分館」、「区長会」、や「防犯ボランティア」等の様々な団体や個人等のネットワーク化を図りながら、地域や家庭、学校が相互に協力・連携し、地域全体で学びをするために必要な体制づくりを目指しています。

今年度は、地域の活動の中で生命・安全に関わる重要な項目から取り組んでいます。

<学校に登録したボランティアによる通学路の見守り活動>

⇒本年度、区長さんに通学路を散歩等する方で見守りのご協力をいただける方の名簿提出をお願いし、学校との連携を深める取り組みを実施中です。

「通学路の見守り活動」とは

通学路の見守り活動は、主に「防犯ボランティア」の方々が従来から担ってきましたが、近年の子ども達が巻き込まれる犯罪事件の増加を受けて、より多くの見守りが必要との判断から茅野市教育委員会では「ふらっとながら見守り隊」を編成し、関係者に委嘱を行い活動の強化を図りました。

湖東地区では、令和2年度「湖東教育を語る会」（湖東小歴代PTA会長会議）の席で、ウォーキング等で通学路を歩いている人に声を掛けて活動の幅を広げることの提案がありました。

湖東CSでは、区長さんにご協力いただき、通学路を歩いている人や興味のある方の中から見守りボランティアができる方を小学校の防犯ボランティアに登録していただき活動しています。

本年度は、コロナ禍の影響により校長先生を囲んでのランチミーティングではなく、茶話会に変更となりました。また、登下校の見守りをお願いしたボランティアには学校に情報を寄せていただきました。学校からは、湖東CSに対して感謝のご挨拶がありました。

活動に無理のないように気を配りながら、来年度は、学校との連携を更に深めていきたいと思えます。

湖東CS（コミュニティスクール）の活動とは

次世代を担う湖東小学校の子ども達の育成は、地域・家庭・学校が、それぞれに協力し、役割を分担して活動することが大切なことだと考えます。

湖東CSでは、地域が担う役割を統括し、湖東小学校の学区内の全ての人に活動を報告してご協力をいただきながら子ども達の成長を応援するために活動しています。